

福祉

NO.32

平成22年1月8日発行



舟木長次郎さん106歳

主な内容

- 新年のあいさつ・舟木さん紹介 ……2
- いきいきサロン ……3
- 障がい者ボランティア養成講座・家庭内防災教室
- 歳末街頭募金・福祉映画会 ……4
- ボランティア紹介 ……5
- であいサポートセンター・心配ごと相談 ……6
- 法律相談・歳末たすけあい募金御礼・寄付御礼 ……7
- 元気ポストカード往復便事業利用者募集
- 脳の健康教室サポーター募集 ……8

■発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮三丁目1番66号
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL : www17.ocn.ne.jp/~hfukushi E-mail: shidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp

■印刷／毎日印刷社 〒506-1161 飛騨市神岡町船津1152番地1 TEL<0578>82-0447

*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています



愛おしくと希望く

謹賀 新年

安心して暮らせる 地域福祉をめざして

飛騨市社会福祉協議会 会長 山本美春



市民の皆様方には新年をすこやかに
お迎えになったことと存じます。
日頃は社会福祉事業の推進にひとか
たならぬご支援ご協力を賜り厚くお
礼を申し上げます。

社会福祉協議会は飛騨市合併から
七年目を迎えるようとしています。
年々社協の事業内容も拡大し各地域
からのニーズも多様化するなかで、
何が問われているのか、何をなすべ
きか常に推進事業を検証しながら実
践に一層の努力を重ねています。

今、飛騨市の危機管理であります
「少子高齢化」現象を如何にくい止め
るか、行政や関係団体と連携を密に
して、さまざまな事業の実践に努め
ています。市民の意識調査によりま
すと「一人暮らしの高齢者や高齢者

世帯への支援」が圧倒的に多く、こ
れらへの福祉サービス等の積極的な
推進を図っていかねばならない
ことを痛感しています。

最近、全国的に高齢者の孤立死が
社会問題化していますが、飛騨市に
おいても孤立孤独状態が起きないた
めに、各地域の代表者や民生委員、
各種ボランティア団体の方々と連携
を密に、具体的にさまざまな事業に
取り組んでいます。

また、毎年市内の小中高の児童生
徒には福祉体験学習の実践に努めて
いただいています。ある地域の高
校生が同じバスから降りた高齢者の
荷物を持つてあげて家の前まで届け
たと云う、ほほえましい情景を見て
心が温まる思いがしたと語ってくれ
た方がありました。こうした思いや
りのある児童生徒が一人でも多く育
つことを願っています。

昨年十一月八日の「飛騨市健康と
福祉のつどい」でも各中学校の代表
五名の生徒が、福祉体験学習等を通
して将来の生き方や希望・夢をそし
て福祉の重要性を力強く発表してく

れました、拝聴していて感動すると
共に胸が熱くなりました。温かい福
祉の心を持った小中学生が育ってい
ることを嬉しく思います。

「誰もが住みなれた地域で安心し
て暮らせる」福祉サービスの事業実
践に社協の果たす役割が一層重要視
されます。高齢者を大事にし社会的
弱者を大事にする心掛けが総ての地
域に浸透し、特に高齢者の皆さんか
ら「長生きしてよかった」と喜びの
声が聞こえるために一層の努力をい
たします。

これからも、市民の皆様方の積極
的なご協力と温かいご支援を賜りま
すようお願い申し上げます。

ご長寿飛騨市最高 舟木長次郎さん一〇六歳

飛騨市最高齢一〇六歳の舟木長次
郎さんに、これまでの生い立ちや健
康に暮らす秘訣をお伺いしました。

舟木さんは、明治三十六年生まれ
の一〇六歳、高牧山（現宮川町）の
製材業を営む家にお生まれになりま
した。付近には家は無く、動物も住ま
ないような奥深いところで、下駄の
歯を加工する家業を助けて、毎日打
保まで徒歩で材料を運んだそうです。
十五歳からは昔沼の製材所で働き、

二十歳で父親が亡くなったのを機に
馬車引をされましたが、一年足らず
で徴兵検査を受け軍に入隊されまし
た。退役後は猪谷で大工をされ、こ
の頃は女性に良くモテたそうです。
二十三歳頃にご結婚され、二十五歳
頃に古川へ移住されました。若いこ
ろに手がけられた建造物は、飛騨古
川駅、古川劇場、神岡の寺院の鐘つ
き堂などがあり、現在も関わられた
建物が数多く残っているそうです。

これまでに、つらかったことは、
支那事変（日中戦争）へ従軍された
時、准尉の世話係をされながら、中
国の山中での軍隊生活が大変だった
そうです。一番嬉しかったことは、
八十歳を超えて匠の腕を振るった最
後の建築（気多若宮神社の手水舎）
を手がけたことだそうです。

引退後は、ゲートボールに熱中さ
れ、二年前に体調を崩されるまでは
熱心に活動しておられました。現在
ではコタツに入って過ごすことが多
く、首まで入って寝てしまうことも
しばしば。それでも、新聞を読むこ
とは欠かさないそうです。

長寿の秘訣は家族への感謝と若い
ころから仕事で鍛えた身体と、呑気
に何も考えないことだと謙遜してお
られました。

舟木さん、これからもお元気で長
生きしてくださいね。

ふれあい・いきいきサロン

私たちの住む飛騨市内では、多くの地区で「ふれあい・いきいきサロン」活動をされています。今回、市内で活動されている、2地区をご紹介します。

おめでとう！190回

12月3日に、釜崎地区公民館で、釜崎おしゃべり会が開催されました。釜崎おしゃべり会は平成13年2月より始まり、今回で記念すべき190回目を迎えましたが、飛騨市社協もご招待を頂き、会長が出席させていただきました。おしゃべり会を支援されている方から、新そばを頂き、神岡の今昔についてみなさんと語り合われました。釜崎おしゃべり会は、春までしばらくお休みになりますが、再開が楽しみです。

釜崎地区おしゃべり会



サンタダンスでいきいきと



を歩いて頂き、とってもかわいらしいサンタになりました。最後に皆さんで集合写真を撮りました。

参加された方は、「楽しく語れ、来月が楽しみ」と話されました。冬季を迎えるにあたり、閉じこもりがちになりますが、今後、もっとたくさんの方が参加され、男性の参加者も増えるといいなあと思います。

「万福会」

去る11月25日、笹ヶ洞公民館において、ふれあい・いきいきサロン「万福会」が開催されました。はじめに、指体操をしたり、歌に合わせて体操をし、体をほぐした後、果物ビンゴをしました。チームに分かれ、空白になっているマスの中に果物の名前を入れて頂きました。普段、何気なく口にしている果物がなかなか浮かばない様子でしたが、ビンゴを楽しんで頂きました。また、折り紙でサンタを作り、クリスマスカードに仕上げました。サンタには、思い思いの顔

あなたの地域でもサロン活動を始めませんか

飛騨市社会福祉協議会では、地域の皆さんが運営するふれあい・いきいきサロンを推進しています。ふれあい・いきいきサロンとは、高齢者等の皆さんが地域の集会所等に集まって、語り合いや創作活動、行事等行うことで、いきいきと地域で生活できることを目的とする活動です。社協では、立ち上げや運営、内容に関するアドバイスや助成支援などを行っています。

また、すでに活動を実践されている地区にも、活動の支援や費用助成を行っています。詳細については下記までお問い合わせください。



障がい者支援ボランティア養成講座

11月26日(木)と12月6日(日)の2日間、障がい者支援ボランティア養成講座を開催しました。11月26日は『障がいとは何か』を市福祉課より説明していただいたあと、障がいのある人を支える会の奈木桂子さんより、見た目では分かりにくい、発達障がいについて、疑似体験を交えながら講演していただきました。奈木さんは、「障がいのある人、その家族を地域で認め合い、理解してほしい。そうしたら、共に支えあえる社会ができてくる。」と話されました。

また、12月6日は「障がいのある人を支える会」主催の『遊びのひろば』に参加していただきました。午前中は実際に子どもたちと触れ合い、午後からは岐阜県発達支援センター「のぞみ」の相羽先生、服部先生よりお話を聞き、意見交換会を行いました。参加者からは、『実際に子どもたちと触れ合って、初めは何もできなかったが、最後は少し打ち解けてくれてよかった』『障がい者理解の講演などはよく聞かすが、実際に触れ合ってみないと分からないこともある』といった意見がだされました。今回は、子ども、親、保育士、専門家、そして地域のボランティア等、さまざまな立場の人が集まり話し合うことができ、とても有意義な講座になりました。

あたたかい「こころ」をありがとう 歳末たすけあい街頭募金

12月1日より、歳末たすけあい募金運動が全国的に始まり、飛騨市でも、飛騨市民生委員児童委員協議会(中村守隆会長)の協力を得て街頭募金を行いました。

12月1日～6日にかけて、地区民生児童委員の皆さんがママショップうえの、Aコープ(古川、杉崎、信包、たかはらの各店舗)、パロー神岡店、コメリ神岡店、シメノドラッグ神岡店前で道行く人に声を掛け、多くの浄財が集まりました。皆様のご協力ありがとうございました。



福祉映画会

今日生きているって奇跡なんだよ

11月28日に、神岡町公民館で、福祉映画会を開催しました。「余命1ヶ月の花嫁」を上映し約270名の来場者がありました。若年性乳ガンと闘いながら、検診の大切さと生きることの素晴らしさを伝えた実話に、会場からは感動のあまりすすり泣く声も聞こえ、心を打たれたようです。

家族を思う気持ち、生命の奇跡について感じていただけたのではないのでしょうか。



家庭内防災教室

11月25日(水)に、神岡町公民館において、家庭内防災教室を開催しました。講師に、日本防災士会岐阜県支部の高橋厚生氏にお越しいただき、家庭内防災についてご講演いただきました。

最近、家庭内防災のために、いろいろな防災グッズ(ジェルシート、突っ張り棒等)が販売されていますが、使い方が間違っていたら、効果はありません。高橋さんから防災グッズの正しい使い方を教えていただき、参加者には実際にガラスの飛散防止フィルムを貼る体験をしていただきました。

災害はいつ起こるか分かりません。実際に災害が起こった時は、想像もできないようなことが起こります。

災害が起きた時にまず、自分の身を守るために、日頃から家庭内のチェックと心構えを持っていたと話をされました。

参加された方からは、『災害はいつ起きるかわからないので、日頃から気をつけておきたい』『帰ったら早速、家の中をチェックしようと思います』など、家庭内防災についての意識を持っていただけました。



ボランティアの輪



飛騨市内の
ボランティア団体を
紹介します

●●● やすらぎの会 ●●●



代表 日比栄子

やすらぎの会を結成して、足かけ10年になります。高齢化が進み、神岡も一人暮らしや、日中お年寄りだけの方が多くなりました。こうした社会状況の中で自立した日々を過ごしていただける事を願って、お手伝いをさせていただいているボランティアデイサービスです。

今、スタッフは4人、月3回火曜日の午前9時30分～午後3時過ぎまで、バイタルチェック、般若心経、世の中の話題、近況報告、制作活動として、ぬり絵、折り紙、カレンダー作り、軽い体操、肺機能を向上させるために合唱したり、クイズ等で頭の体操、又、法話を聞かせていただいています。それ以外に、年3回輸送ボランティアの方(2名)にお願いして、花見やお寺参り等に出かけています。又、冬期間5ヶ月は月1回流葉温泉へ出かけて、リフレッシュしています。会員、スタッフ共々とても楽しい一日を過ごしています。

◎スタッフ 沖野アイ、谷口美枝、大坪和代 ◎輸送ボランティア 都竹清隆、室屋清一

●●● あいの会 ●●●

会長 中村和枝

婦人会(今の女性会)で、ボランティアの話があり、昭和63年に私達にでも何か役に立つ事があったらと、やさしいあいの心でと、「あいの会」として10名で発足しました。現在は会員28名、年齢は60代から70代となり、足腰は少々弱くなっても口と長年の知恵を働かせて頑張っています。



◎年3回は、一人暮らしの高齢者や高齢夫婦の方への弁当を作り、弁当の上掛に少しでも季節感を味わって欲しいと絵手紙で献立を書いてもらってます。絵手紙を勉強して見える方々の力作なので、きれいだと喜んでもらっています。野菜を中心にした旬のものを使った献立を立て、頑張って作っています。

◎ボランティアフェスティバルへ協力しています。

◎ボランティア講演会、視察研修へ参加しています。

◎クリーンカットと称して、古着をカットして各施設へ年2回希望の所へ届けています。

◎反省会と食事とレクリエーションをして、話し合いを楽しみにしています。

弁当作りも待っていて喜んで食べてもらえると思えば、手にも力が入り頑張れます。弁当作りも私達の方では一日では出席者が片寄り出来づらいので、前の晩に準備をし当日作って昼食に間に合う様にしています。夜の部、朝の部、都合の良い時間があれば、手伝って下さい。どうぞよろしくをお願いします。

あなたの千・力・ラが必要です

飛騨市社会福祉協議会では、地域で活動するボランティアを募集しています。市内では、高齢者等への給食サービス調理・配達、サロン活動、障がい者支援等の多くのボランティアが活動しています。皆さんも一緒に活動してみませんか。

● お問い合わせ ●

飛騨市社会福祉協議会 TEL 0577-73-3214



飛騨市であい・サポートセンター

「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは…」とお考えの皆さんに、お気軽に相談していただけるように、「飛騨市であい・サポートセンター」を開設しています。

また、飛騨市社会福祉協議会で開催するであいイベントや独身者研修などをメールでご案内する会員を募集しています。下記のメールアドレスへ氏名、住所、電話番号を送信していただくか、お電話にてお申し込みください。E-mail : hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp

詳しい内容につきましては飛騨市社会福祉協議会（担当：船坂）

TEL0577-73-3214 までお問い合わせ下さい。



ハートピア古川		
月	日	相談時間・場所
1月	9日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)
	16日(土)	午後6時～午後8時(相談室)
	23日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)
2月	13日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)
	16日(火)	午後6時～午後8時(相談室)
	27日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)

神岡振興事務所		
月	日	相談時間・場所
1月	6日(水)	午後1時～午後4時 (第1会議室)
	17日(日)	午後6時～午後8時 (第1会議室)
2月	3日(水)	午後1時～午後4時 (第3会議室)
	24日(水)	午後6時～午後8時 (第3会議室)

TEL0577-73-6483 (相談日のみ) *相談日にはなるべく御本人がお出掛け下さい。
(古川相談日の連絡先) 秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

飛騨市心配ごと相談所

「日ごろの悩みごと、ご近所の困りごと、どこに相談していいのか分からない…。」飛騨市心配ごと相談所では、そんな心配ごとを解決する手助けをいたします。相談員は民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員です。(相談日によって変わります。)お気軽にご相談下さい。秘密は厳守いたします。



月	日	開設時間	開設場所	相談員
1月	8日(金)	午後6時～8時	神岡振興事務所 第3会議室	中齋 正巳・山田 功
	10日(日)	午前10時～12時	ハートピア古川 相談室	三嶋喜代男・中川 徹哉・野村貴美子 下出 弘幸・人権擁護委員
	13日(水)	午後7時～8時30分	河合町公民館	松井 新吉・岩佐 恵子
	15日(金)	午後1時～午後3時	宮川町保健センター	荒谷 美里
	24日(日)	午前10時～12時	神岡振興事務所 第3会議室	澤田 宣夫・蒔田ソデ子
	25日(月)	午後1時30分～3時30分	ハートピア古川 相談室	三嶋喜代男・中川 徹哉・野村貴美子 下出 弘幸・人権擁護委員
2月	10日(水)	午前10時～12時	ハートピア古川 相談室	小林圭一郎・牛丸 秋憲 下出 弘幸・人権擁護委員
		午後7時～8時30分	レジェンドあすか	垣内 和義・中谷 忠男
	12日(金)	午前6時～8時	神岡振興事務所 第3会議室	中齋 正巳・山本 義一
	19日(金)	午前10時～12時	宮川町保健センター	谷畑 御年
	25日(木)	午後1時30分～3時30分	ハートピア古川 相談室	小林圭一郎・牛丸 秋憲
				下出 弘幸・人権擁護委員
28日(日)	午前10時～12時	神岡振興事務所 第3会議室	中谷 正博・清水 利子	

弁護士による無料法律相談

無料法律相談は、日常生活上での法律に関わるすべての問題に専門の弁護士が相談に応じています。相談には予約が必要です。飛騨市社会福祉協議会までお問い合わせください。

- 相談日 2月18日(木) <会場> ハートピア古川
3月18日(木) <会場> ハートピア古川
- 時間 午後1時30分～4時30分(1人30分)
(1回あたり6名まで)

■ 相談員 阪下 六代 弁護士

■ 相談料 無料

要予約

- *希望される期日を電話でお申し込み下さい。
- *申込み順に時間を決定いたします。
- *定員を超えた場合はお断りする場合がございます。

<申し込み>

飛騨市社会福祉協議会

TEL 0577-73-3214

*お気軽にお電話下さい(担当:船坂)



赤い羽根募金・歳末たすけあい募金 にご協力いただきありがとうございました

10月1日から12月31日に掛けて、赤い羽根共同募金運動、12月1日から31日に掛けて歳末たすけあい募金運動を実施させていただきました。戸別募金、職域募金、募金箱、街頭募金等で本年度も多くの募金をいただきありがとうございました。

集められた募金は地域の福祉活動・学校や福祉施設の支援・ボランティア活動支援・要支援家庭の支援などに使われます。詳しい募金結果につきましては次号にてお知らせする予定です。

◆お問合せ先

岐阜県共同募金会飛騨市支会

(飛騨市社会福祉協議会内)

TEL0577-73-3214



斐凡会様

斐凡会様(野村善久会長)より、即売会売上等を市内の高齢者福祉に使用してほしいと、一〇万円をご寄付いただきました。ありがとうございます。

◎斐凡会様(古川町) 切手 二、九八七円分
一〇〇、〇〇〇円

◎飛騨古川郵便局様

ご寄附いただき誠に有り難うございました。皆様から頂戴した浄財は地域福祉のために活用させていただきます。(平成二十一年十一月二十一日～二十一年十二月二十日受付分)

寄付御礼



歳末たすけあい募金 ありがとうございます



【事務局にて受領分】

□古川町女性会様(峠下喜美子会長)

町内会員(会員一、三九五)から集めていただいたペットボトル募金三二八、〇三八円を歳末たすけあい募金へ頂きました。ありがとうございます。

□神岡町女性会様(尾上美雪会長)

町内会員(会員九四四人)から集めていただいた浄財二七八、一〇六円を歳末たすけあい募金としてご寄付を頂きました。ありがとうございます。

◆おわび

12月発行の「福祉ひだ」9ページに掲載しました「双葉保育園出前講座」の記事につきまして、誤解を招く写真を掲載しておりました。このことに対し、関係各位に深くお詫び申し上げますとともに、今後紙面の構成に関しては十分に注意して参ります。

毎週あいさつとあったかい絵手紙の届く
やさしい暮らしをあなたにも届けたい



元気ポストカード往復便事業利用者募集中



飛騨市社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者を対象に往復はがきで元気確認や、相談を受け付け、安心して地域で生活できるようサポートする「元気ポストカード往復便事業」を実施しています。毎週（水曜日、金曜日）、飛騨市社会福祉協議会から、絵手紙ボランティアによる心温まる絵手紙を添えた往復はがきを発送し、元気確認を行うものです。

対象者 75歳以上の一人暮らし高齢者

お申し込み
お問合せ先

飛騨市社会福祉協議会
TEL 0577-73-3214

募集

脳の健康教室 学習サポーター (ボランティアスタッフ)

飛騨市社会福祉協議会では、脳の健康づくり教室を開催しています。これは、簡単な読み書き計算を継続的に行うことで、認知症を予防するためのものです。この教室に参加する高齢者に対して助言や指導を行っていただく、ボランティアスタッフ（学習サポーター）を募集します。

- ★活動内容★ 週に1回教室に参加する方への助言・指導
- ★募集者★ 市民の方で、高齢者の心身の健康増進に理解のある方
※ただし、今後予定している研修会（3月予定）及び、毎週開催される教室にサポーターとして活動できる方
- ★活動場所★ ハートピア古川（毎週金曜日 午前中を予定）
- ★活動期間★ 平成22年4月より開始
- ★謝礼★ 有償ボランティアとして、少額ですがお支払いします
- ★申込期間★ 平成22年2月26日（金）まで

申込み
問い合わせ先

飛騨市社会福祉協議会（古川町総合会館内）
TEL0577-73-3214 FAX0577-73-0711